中国

◇ 広島支局 ◇
広島市中区上八丁堀７－１
ハイオス広島６Ｆ
☎082(227)4501
FAX082(228)2373

鳥取ガス 児嶋社長

官一体の推進体制を

環境大臣ヒヤリング　地域脱炭素化に提言

鳥取ガスの児嶋太一社長は2月16日、ウェブ会議システムで開かれた小泉進次郎環境大臣による「国・地方脱炭素実現会議における地域脱炭素ロードマップ策定に係るヒヤリング（第1回）」に出席し、地域における再生可能エネルギーを増やすための方策などについて語った。

ヒヤリングに出席した児嶋社長（右下）。左上が小泉大臣

国・地方脱炭素実現会議では、国と地方の協働・共創により、2050年までに地域における脱炭素社会を実現するための「地域脱炭素ロードマップ」を策定するとしている。

第1回ヒヤリングには児嶋社長、伊藤新・北都銀行頭取、稲垣憲治・ローカルグッド創成支援機構事務局長、太田昇・真庭市市長、西田恵介・東急不動産インフラ・インダストリー事業本部執行役員本部長、馬上丈史・千葉エコ・エネルギー社長、矢田部隆志・東京電力ホールディングス技術統括室プロデューサーの7人が登壇。地域脱炭素ロードマップの重要な柱の一つである地域における再エネの持続的な普及拡大と、さらなる推進にあたっての課題と方策について意見を述べた。

小泉環境大臣が▽地域脱炭素ロードマップのイメージ▽ゼロカーボン表明自治体の状況▽地域における再エネ活用の意義▽再エネ導入の動向▽地域再エネの担い手となる事業体リスト▽再エネ最大化に向けた課題と地域での対応――について述べた。その後、①地域再エネを持続的・右肩上がりに全国で拡げていくにはどうすれば良いか②地域再エネに取り組むために必要なものは何か、どのようにすれば確保できるか③地域の多様な主体のアイデアとシーズをつなげ、具体的な取り組みを次々と全国へドミノ展開していくにはどうすれば良いか――の三つの論点を上げ、登壇者がそれぞれ方策を語った。

児嶋社長は地域再エネ拡大の論点では「これまでの経験から、再エネ開発による地域の脱炭素化には官民一体となり推進できる体制の構築が望ましい」と語り、その上で▽各自治体に官民一体となって推進するためのエネルギー・脱炭素化の専門部署を設ける▽専門部署の人材は長期スパンで配置する▽人材育成に当たっては民間のノウハウの導入も図る▽PEPOS（再エネ情報提供システム）などを有効活用する教育プログラムを実装する▽マッチング機会の最大化を図る――などを提言した。

地域再エネ拡大に必要なものについては「自治体、事業者、商工会議所などは揃ってSDGsを表明し、理念は合致している。この中から地域の直接的なステークホルダーを洗い出し、育成してはどうか」と指摘。▽脱炭素社会構築と持続可能な地域の活性化が事業に直結する意欲のあるステークホルダーを地域ごとに洗い出す▽設備改修や維持管理を優先的に地域内のステークホルダーが関与し、ノウハウやリソースを蓄積できるような支援施策を策定する▽自治体施設で使用する電力の100％再エネ化を積極的に推進する▽燃料電池を分散型電源として活用し、将来的に燃料の水素化、メタネーションなどの技術革新で多様な脱炭素化を図る――などを提言した。

全国へのドミノ展開については「地域のアイデアやシーズをつなげ事業化した事例について、各方面で得た情報を地域に持ち帰り落とし込む連携体制を強化し、脱炭素ドミノを目指してはどうか」と指摘。▽自治体、事業者、経済団体それぞれの横連携を利用し、脱炭素に関する取り組みについて最新状況を定期的に共有する組織運営をガイドライン化する▽組織の縦割りを取り払い、国、地方自治体、事業者が一体となった取り組みを推進できる体制を強化する▽アイデアの事業化をスピード感を持って実行するためプロジェクトごとに必要最小限のステークホルダーの集団で執行する――などを提言した。

ロゴマークを作成

広島クミアイ燃料　20周年記念で

8月に会社設立20周年を迎える広島クミアイ燃料（本社・広島市、吉本洋二社長）は、会社のロゴマーク＝**写真**＝を作成した。

全体のデザインは同社がJAグループの一員であることを示し、社名の一部であるローマ字で「クミアイ」の「K」をあしらった。

マークを構成するカラーは4色。地域の中でJA、全農、同社が協力し、ガス事業を通して地域や組合員・利用者に貢献する三位一体型の事業活動と同社の掲げる三つの理念（とどける・みまもる・頼られる）を、クミアイプロパンカラーの明るい緑色と黄色、JAカラーの濃い緑色で、同社の基幹事業であるガス事業をピンク色の炎で表現している。

吉本社長は、「当社は広島県内のJAガス事業を承継し、県内広域にLPガスを供給している。引き続きJAグループの一員として、誇りと責任を持って事業活動に取り組みたい」と話している。

九州

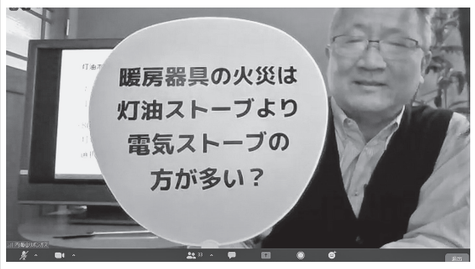
◇ 福岡支局 ◇
福岡市博多区中洲中島町３－10
福岡県消防会館
☎092(271)2708
FAX092(271)2878

温水床暖

「コロナ新常態に最適」

リボンガス　オンライン学習会でPR

温水床暖房普及団体、FHSを主宰するリボンガス（本社・熊本市）の内海久俊代表は2月13日、リフォーム・設備業など専門工事業者向けのオンライン学習会で講演し、FHSが展開する遠赤外線温水床暖房「ユカカラ暖房」の特徴やメリットを説明した。33社が聴講した。



専門工事業者向けにオンラインで講演した

テーマは「理想の温熱環境～遠赤外線温水床暖房」。内海代表は「地方では足元まで少子高齢化の波が押し寄せている。灯油を買いに行けない高齢者は1500万人に達し、火災の危険があるストーブを室内に置く選択は非現実的だ」と指摘。そのうえで、ユカカラ暖房の特徴を▽床だけでなく部屋全体を暖める▽吹き抜けがあっても主暖房になる▽施工が簡単でジョイントレス、自由設計、床下工法も可能▽店舗・オフィスなど土足空間にも対応――と説明。

「ユカカラ暖房は遠赤外線高放射パネルの採用で床面が高温になりすぎず、床から部屋全体を暖める主暖房。しっかり換気しても足元が寒くならず、コロナ禍で求められている新常態にも最適である」とアピールした。

参加者からは「マンション」での施工も可能か」「木造リフォームの場合の床下工法はどのように進めるのか」「床材の耐水性はどうか」などの質問があった。

内海代表は「エネルギー業界が直面する少子高齢化、安全防災、省エネ、環境保全を解決できるツールの一つがユカカラ暖房。熊本地震で火気を使わず火災に強いメリットに気付かされ、今般のコロナ禍で換気しても部屋が寒くならないメリットに気付かされた。徐々に知名度が上がってきたが、1万の需要に対し1の認知度しかないのが現状。今まで見過ごされてきた新しい価値観をコロナ下の社会に定着させたい」と語った。

福岡酸素

感染対策商品を周知

オゾン発生装置など好調

CO2濃度計（右）とオゾン発生器2タイプ

福岡酸素（本社・久留米市、福田寛一社長）は、オゾン発生器やCO2濃度測定器などのウイルス感染防止対策商品で顧客と接点を作り、新たな需要開拓に取り組んでいる。

コロナ禍で顧客との対面営業が困難になったことから、ファクスやダイレクトメールで、消毒液やフェースシールド、血中酸素飽和度を測定する「パルスオキシメーター」などの感染防止対策商品を提案し、周知を図ってきた。

なかでも最近好調なのが、1月から自社ホームページで周知を開始したオゾン発生器の「BIOZONE」シリーズだ。同製品は空間内に浮遊、付着した菌やウイルスを除菌・消臭するもので、業務用施設や医療施設からの問い合わせが相次いでいるという。CO2濃度測定器は従業員や患者の集まる各施設での密集を防ぐため導入を進める施設が多く、取り扱い開始以降着実に販売数を伸ばしている。

中嶋勝弥エネルギーガス部エネルギーガス課課長は「ウイルス感染防止対策商品は業務用施設で大きな反響があり、新たな顧客との関係性を構築することができた。コロナ禍で業務用ガス需要が減退するなか、これらの商品をきっかけとして、LPガス需要の新規開拓や他商材の提案につなげていく。このような状況だからこそ、提案商材の幅を広げ、さらなる需要獲得に努めていきたい」と力を込めた。

宮崎県協

燃転含め応募992通

拡販キャンペ　235人に商品券

宮崎県LPガス協会（森勝人会長）は、昨年10～12月の3カ月間展開した「LPガスライファップキャンペーン2020」の応募結果をまとめた。今年度の応募総数は燃転57件を含め992通に上った。

キャンペーンは、LPガスの需要喚起を図り、ガス機器販売に弾みを持たせるため毎年実施しているもので、期間中、対象商品購入者の中から抽選で235人に商品券を進呈する。

1月26日に協会事務所で開いた抽選会でA賞（エネファーム、ハイブリッド給湯器）、B賞（エコジョーズ、ビルトインこんろ、ガスオーブン）、C賞（テーブルこんろ、ガスファンヒーター、ガス炊飯器、ガスストーブ）の当選者を決定した。賞品は、A賞が商品券2万円分（5本）、B賞が同1万円分（同80本）、C賞が同3千円分（同150本）。

九州経産局

省エネ設備普及へ

エネ合理化シンポ　脱炭素化を

九州経済産業局は2月15日、エネルギー使用合理化シンポジウムをオンラインで実施した。脱炭素社会に向けたエネルギー政策の今後や省エネルギー施策の動向について解説した。250人が参加した。

沼舘健・九州経済産業局資源エネルギー環境部長は、脱炭素社会の実現を目指すためにはエネルギー分野での合理化が不可欠として、省エネルギーの重要性を訴え「当局としても先進的な省エネ設備導入やAI・IoTを活用した中小企業のエネルギー利用の最適化につながる省エネを支援するために、省エネ補助金や省エネ診断、省エネ施策の普及に努めていく」とした。

基調講演では、松本真由美・東京大学教養学部附属教養教育高度化機構環境エネルギー科学特別部門各員准教授が「脱炭素社会に向けて～エネルギー政策の今後の展望と省エネへの期待」と題して講演したほか、砂入成章・九州経済産業局エネルギー対策課長が省エネルギー政策の動向について説明を行った。松本客員准教授は、脱炭素社会に向けた省エネ対策として再生可能エネルギーの有効利用や製造プロセスの省エネ化、ZEB・ZEH住宅などの普及拡大の重要性を指摘し「世界は脱炭素化の時代へ向かっている。エネルギーコスト削減や温暖化対策として、企業における省エネ対策がますます重要となっていく。省エネ設備導入には補助金をうまく活用し、環境と経済の好循環を作ることが大切だ」と話した。

このほか、竹森由浩・長崎キヤノン経営管理部施設環境課課長と石川彰・マレリ九州中津工場技術チーム課長が自社の省エネに向けた取り組み事例を紹介した。

九州液化石油ガス保安連絡協議会

26日、規模縮小し保安研修会開催

九州液化石油ガス保安連絡協議会（諫山敏郎会長）は26日午後1時から「第68回保安研修会」を福岡市の福岡県中小企業振興センターで開く。受講者の密集回避のため定員を見直し126人とする。

協会青年部　県部会　根島青

19中学校にSiコンロ

廃メーター益金で計104台

島根県LPガス協会青年部会（原信一郎部会長）は今年度、中学校19校にSiセンサーコンロ計104台を寄贈した。

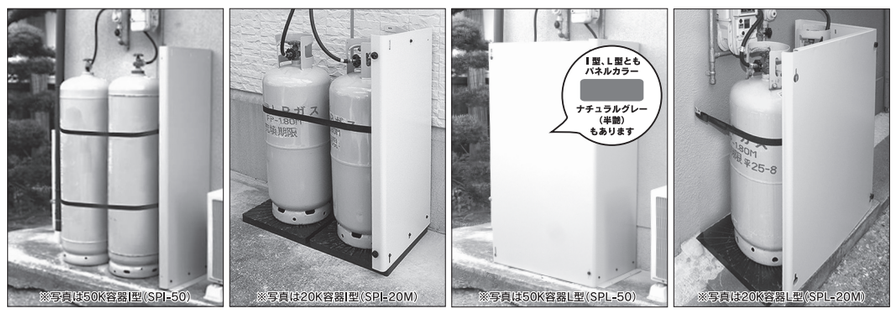
2月16日に浜田市の市立金城中学校で寄贈式が行われ、野海秀哉副部会長が阿部哲彦校長にこんろと目録を手渡した。

部会では2007年度から使用期限切れガスメーターを回収し、それによって得た収益金を広く社会のために活用する運動を行っている。今年度は運動の一環として浜田、大田、江津、益田の4市と津和野、吉賀、海士、隠岐の島の4町、知夫村の1村の中学校を対象に、家庭科室で使用するSiセンサーコンロを寄贈することにした。

島根青年部は16～19年度の4年間に小中学校を対象にSiコンロ寄贈事業を行い、16市町の60校に361台を寄贈している。

阿部校長（左）にテーブルこんろと目録を手渡す野海副部会長

火気との隔壁板
セーフティーパネル
液化石油ガス法 第18条対応商品
日本製
マット付有り　腐食防止
傾斜もOK　傾斜調整角度５°
ボンベ交換ラクラク　配送員の人気抜群！
強風対策も万全　振れ止め、あおり止め金具でしっかり固定
左右兼用タイプ　「シンプルなデザイン」に
すきまプレートを採用　ガス管横引、壁差もOK



※写真は50K容器L型（SPL-50）
※写真は20K容器L型（SPL-20M）
※写真は50K容器L型（SPL-50）
※写真は20K容器L型（SPL-20M）

	型　式	標準価格	梱包単位
20K容器（20K×２本用）	SPI-20	¥12,800	2
	SPI-20M	¥21,800	2
	SPL-20	¥22,800	2
	SPL-20M	¥29,800	1
30K容器（30K×２本用）	SPI-30	¥16,800	2
	SPI-30M	¥22,800	2
	SPL-30	¥29,800	2
	SPL-30M	¥36,800	1
50K容器（50K×２本用）	SPI-50	¥17,800	2
	SPI-50M	¥24,800	1
	SPL-50	¥33,800	1
	SPL-50M	¥38,800	1

■お問い合わせ・代理店（株）桂精機製作所・I・T・O（株）　製造元 新しい常識を創造する 株式会社ホームハイテック　TEL.072-937-3000 FAX.072-937-3001 http://www.home-hightec.com

基本型と連結型を組み合わせ設置本数に対応できる
自立式ボンベストック
バルクからLPガス容器への変換に最適
日本製

RBS-22M
RBS-22M+RBS-2P
RBS-52M+RBS-5P
RBS-52M+RBS-52MR

	20kg（１本用）		20kg（２本用）		30kg（１本用）		30kg（２本用）		50kg（１本用）		50kg（２本用）	
基本型	RBS-21M	RBS-21	RBS-22M	RBS-22	RBS-31M	RBS-31	RBS-32M	RBS-32	RBS-51M	RBS-51	RBS-52M	RBS-52
	37,800円	37,200円	43,800円	41,800円	39,300円	38,700円	46,800円	44,800円	39,800円	39,200円	48,800円	46,800円
連結型	RBS-21MR	RBS-21R	RBS-22MR	RBS-22R	RBS-31MR	RBS-31R	RBS-32MR	RBS-32R	RBS-51MR	RBS-51R	RBS-52MR	RBS-52R
	34,800円	34,200円	39,800円	37,800円	35,000円	34,400円	42,500円	40,500円	38,000円	37,400円	44,000円	42,000円
側面パネル	RBS-2P 15,800円				RBS-3P 17,800円				RBS-5P 18,800円			

主な特長（壁穴不要・組立簡単・背面パネル付・側面パネルで隔壁可能・ベルト付属）　M型はマット付
製造元 新しい常識を創造する 株式会社ホームハイテック　TEL.072-937-3000 FAX.072-937-3001　http://www.home-hightec.com

エネルギーの恵みをすべての人に。
人と地球の快適を支えるエネルギーカンパニー。
https://nishi-nihon.enexhl.jp/
伊藤忠エネクスホームライフ西日本株式会社
代表取締役社長　葛山　修治
本　社／広島市中区橋本町10番10号（広島インテス7F）TEL(082)502-2500(代)
支　店／岡山・広島・山口・山陰

豊かで輝く未来を
わたしたちは、総合力で地域を支え、
生活（くらし）に豊かさを提供し、
輝きのある未来に向かって共に前進します。

米子城址より大山を望む（大山隠岐国立公園）

山陰酸素工業株式会社　本社　鳥取県米子市旗ヶ崎2201-1　http://www.sanin-sanso.co.jp

やっぱりガスだプロパンダ！
毎日のエネルギーを通して
心地よい暮らしが花開く、
ガスのある暮らし。

広島ガスプロパングループのキャラクター「プロパンダ」
©Hiroshima Gas Propane Group

多彩な暮らしのシーンを支えています。

Bath　Kitchen　Living　Solar

このまち思いエネルギー。
広島ガスプロパン株式会社
広島県安芸郡海田町明神町 2-118　TEL082-821-3600
www.hiroshima-gasp.co.jp
広島ガスプロパン　検索